

卒業生の今

～第一線で活躍する卒業生～

チームの力で “心臓”の治療に取り組む

YASUHIRO NAKAMURA

なかむら やすひろ
中村 泰浩さん

- 出身学部 兵庫医科大学 医学部
- 卒業年 平成5年3月卒業
- 勤務先 和泉市立病院(大阪府)



動く臓器を神秘的に感じ、 循環器内科医の道へ

高校生の頃、人の役に立ちたいと医学の道を志し、兵庫医科大学で学んだ。卒業時、どの専門分野に進むか選択する際、動く臓器である心臓を神秘的であると感じ、循環器内科医の道を選んだ。現在、医師としての資格を得て24年目。卒業後は関連病院で臨床経験を積み、大学に戻ってからは、臨床の傍ら研究を行い博士号取得。米国ミネソタ大学留学、大学講師を経て現在は地域の中核病院である和泉市立病院にて、循環器内科部長、心臓・血管センター 副センター長として勤務。1日約40名の外来患者および約10名の入院患者の診療のほか、心臓カテーテル検査や治療、救急対応などを行う日々だ。主な疾患は、心筋梗塞、狭心症、心不全、不整脈、肺塞栓など。これらの患者さんの治療は急を要するため、呼ばれば夜間や休日でも病院に駆けつけている。また、循環器疾患を抱えた患者さんは睡眠時無呼吸や隠れ糖尿病などを併せ持つ傾向が多いため、循環器疾患以外の疾患も見逃さないように心がけている。



心臓・血管センターの副センター長として、 チーム医療に取り組む毎日

心臓・血管センターは、心臓・血管病への迅速で適切な医療を提供するため、医師だけでなく、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士、臨床工学技士などを含めたチームで患者さんの治療にあたっている。特に、再発予防に向けた心臓リハビリテーションや心臓病教室を開催し、退院後の生活を安心して過ごしていただけるよう心がけているという。また、定期的に医療講演を行い地域との連携にも力を注いでいるそうだ。

「循環器内科医の道に進んで、大変なことも多いですが、急性心不全や急性心筋梗塞など自力で動くことができず苦しみながら救急車で搬送されてきた患者さんが、診療や心臓カテーテル手術を受けたことで、元気に歩いて



帰宅できる状態に戻った様子を見た時に、循環器内科医としてのやりがいを感じます。循環器内科は心臓カテーテル検査・治療はもちろんのこと、心臓マッサージ、気管内挿管、人工呼吸器管理、電気的除細動、中心静脈確保の手技など救急対応力・全身管理力が養われる領域です。また、心臓超音波や冠動脈CT、心臓MRI、心筋シンチ等非侵襲的な検査も多岐にわたります。ぜひ医学部生の皆さんに興味をもってもらいたいですね。」



知識だけではなく、医師には “体力”と“コミュニケーション力”が必要

現役の医学部生に伝えたいのは「医学・医療の知識はもちろん大切だけど、皆さんが思っている以上に“体力”が必要」であるということ。また「患者さんやそのご家族ばかりではなく、コメディカル、上司、同僚、事務スタッフなどさまざまな人と十分な“コミュニケーションを取る能力”を養うことが必要」とも語る。「多様な医療世界において最も大切なのは人と人との関係」と考える中村氏。あえて目標を設定するのではなく、その日、その瞬間にベストを尽くすことをポリシーとし、今日もチーム医療で目の前の患者さんと真摯に向き合っている。



The Professional

ザ・プロフェッショナル

思いに寄り添う医療・介護を

～人を深く知り、支える仕事～

兵庫医科大学 ささやま在宅サービスセンター
ささやま在宅介護支援事業所
ケアマネジャー

足立 宗弘

この春、在宅医療・介護を中心としたサービスを提供する「兵庫医科大学 ささやま在宅サービスセンター」が新体制での運営をスタート。ささやま医療センター、老人保健施設と連携し、篠山地域の地域包括ケアシステムの中核となることが期待されている。



居宅介護支援の コーディネーター

現在、ささやま居宅介護支援事業所には5人の相談援助職が在籍している。そのうち4人がケアマネジャー（介護支援専門員）の資格を持っており（もう1人も近々取得予定）、足立ケアマネジャーも篠山地域の居宅介護支援に携わっている。主な仕事は、介護支援を必要とされている方のご自宅へ伺い、どのくらいの頻度でどのような支援が必要かの相談に乗ること。また、平成26年からは、障がい者の学習、就業や生活をサポートする「障がい者相談支援」も行っており、学校などの教育機関と連携しながら、その人が学校や社会で自分らしく生活できるようサポートしている。



「ニーズに合わせて、介護、医療、福祉それぞれを踏まえたプランをコーディネートするのが私たちの仕事です。ご本人やご家族と積極的にコミュニケーションを取り、その方のことを深く知ることが大事ですね。もちろん、心の内をすべて話してもらえるようになるには時間がかかることもある。「なるべく心の距離を近づけて、何でも話してもらえるような関係構築を心がけています」。

利用者の笑顔が やりがい

高齢者福祉の分野に飛び込んだのは21歳のとき。資格も経験もなく、目の前の介護業務に専念する毎日。しかしここで、利用者だけでなく「家族や地域の方々をも支えることができる」ケアマネジャーという仕事に惹かれるようになったという。

篠山キャンパスで働き始めて6年目。利用者の笑顔を見るたびにやりがいを感じるという足立ケアマネジャーは「利用者の生活や人生に、支援を通じて関わらせていただけるのは光栄なこと」と話す。

だが、悩むときもある。「人の生活を支えるというのは簡単なことではありません。これでいいのだろうか」と自問自答することも多いです。そういう時に大切にしているのは、ご本人の思いに寄り添うこと。「医療介護従事者の押し付けにならないように心を配っています」。本人や家族の思いを引き出すためには、面接技術の向上も欠かせない。課内でのロールプレイングなども行いながら、日々研鑽を積んでいるという。

より連携を高めて 地域包括ケアを実践

篠山キャンパスは、病院（ささやま医療センター）、老人保健施設、居宅サービスセンターが同じ敷地内にあるため、これらの連携を活かした在宅医療・介護の計画を組むことができる。「主治医や看護師、理学療法士、介護福祉士などと一



緒にカンファレンスを開き、それぞれの意見を聞いて介護に反映することができます。医療介護従事者同士で迅速に相談ができるのは、利用者にとって非常に大きなメリットだと思います。地域の方からも必要とされていると感じますね」。

もちろん、地域のケアマネジャーとの連携も大切だ。先日、より連携を密にしていくために開催した勉強会には、20名もの参加があり、好評を得た。

足立ケアマネジャーは「今後も居宅介護支援事業所や篠山キャンパス内のチーム力を高めていきたい」と話す。「これから、我々のような援助職は、地域の中でますます必要になってくるでしょう。医療と介護の連携をさらに強めていき、篠山地域における中核的な拠点として、この篠山キャンパスから地域包括ケアを実践できればと思っています」。

～呼吸ケアで早期離床をめざす～ 兵庫医科大学病院 RST(呼吸ケアチーム)



兵庫医科大学病院では、医療の向上を図るため9つの医療チームが活動中です。今回は、その中から1チームをご紹介します。

RSTとは Respiration Support Team の略で、呼吸をサポートするチームのことを指し、別名：呼吸ケアチームとされています。高齢化と疾患の複雑化から、術後の呼吸管理に人工呼吸器を装着する患者が増えていることに伴い、人工呼吸器からの離脱の遅れによる合併症や、早すぎる離脱による再挿管が増えていました。そこで、その対応を取る必要があると約10年前に兵庫医科大学病院RSTを立ち上げたのです。

兵庫医科大学病院のRSTは、医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、管理栄養士などで構成され、院内の人工呼吸器管理や呼吸状態が不安定な患者さんを対象に、毎週木曜日にチームで回診しています。人工呼吸器治療の専門家として、人工呼吸器の安全管理や呼吸ケアに関するアドバイスを患者さんの主治医や担当看護師などに行い、患者さんの早期離床をめざしています。



RSTのメンバー



病棟で担当看護師と話し合い



電子カルテで患者情報を確認

学生・教職員のための 「備蓄倉庫」の中身 とは？



知ってる？
兵庫医科大学
学校法人兵庫医科大学の
「すごい」や「隠れた魅力」を
ご紹介します！

文部科学省所管の地震調査研究推進本部によると、今後30年以内にM8以上の南海トラフ地震が発生し、近畿地方が被災する確率は、平成28年1月1日時点で70%程度とされています。また、平成26年6月に兵庫県が発表した「兵庫県南海トラフ巨大地震・津波被害想定」によると、南海トラフ地震が発生した当日、約59万人もの兵庫県民が帰宅困難に陥る可能性があることから、防災意識向上の必要性がこれまで以上に叫ばれています。

学校法人兵庫医科大学では、地震や津波が原因で学生や教職員が帰宅困難になる状況を想定し、西宮キャンパスで1500名×3日分、神戸キャンパスで900名×2日分、篠山キャンパスで162名×3日分の物資を備蓄しています。食料に関しては、パン、クラッカー、アルファ米などを蓄えており、少しでも被災した学生や教職員のストレスが軽減されるよう、ココア味やカレー味、わかめ味など、味が異なる食料を備えています。また、衛生面に配慮した簡易トイレなども用意。これらの備蓄品が津波で浸水しないよう、備蓄倉庫を各キャンパスの3階以上に設置しています。

地震や津波は発生しませんが、本法人では、万が一のときに学生や教職員をできるだけ守れるよう準備をしています。



神戸キャンパスの備蓄品(毛布や簡易トイレ等)は時計台の中に！



人数分の食料等を保管している西宮キャンパスの備蓄倉庫

兵庫医科大学 レベルアップ選択科目

レベルアップ選択科目は平成13年度から開講されている科目です。この科目は、学生に対して「人生の先輩としての立場からさまざまなコメントを投げかけたい」、また「幅広い科学的な世界に触れていただきたい」という考えから始まりました。

兵庫医科大学の教員が持ついろいろな個性や知識、技術を見聞きし、あるいは触れることにより、学生生活に少しでも良い波紋が広がることを期待しています。

講義内容には、医学に関連する学問領域やエピソードはもちろん、語学、歴史、文化、倫理などの社会科学的な内容も含まれます。ほかにも太極拳や囲碁、漫画などを取り入れたさまざまな実習や演習を行う科目もあり、その内容は多彩です。

2・3年次生の混成クラスで、学期ごとに週1回程度のペースで連続して開講されるので、先輩と後輩との触れ合いの場として利用することも可能です。在学生の皆さんには、授業の開講前にレベルアップ選択科目の要項の記載を熟読のうえ吟味して、多忙な学生生活の中のインテリジェントなおアシとして活用してほしいと考えています。



太極拳入門

平成28年度レベルアップ選択科目(1学期) 開講講座(抜粋)

HIV感染症・AIDS診療を通じて学んできたこと
医療英会話：海外留学準備コース
医療におけるピアサポートの効果と活用
心電図基本ノック
生命倫理学入門
太極拳入門
認知心理学実験入門
ヒトと動物の関係学
病院食を食べよう
漫画「フラジャイル」を読んで、病理医と病理について学ぼう
アカデミック英会話
囲碁で養う思考力
「教える」に熟達する
環境予防医学入門
感染症流行とIPS細胞による再生医療に関する数理モデルの解析
コミュニケーション・センスをみがこう
時事問題より 医学、医療を考える
病理医入門

兵庫医療大学 運動器系理学療法学Ⅰ・Ⅱ

「運動器系理学療法学」は2年次の後期から始まるリハビリテーション学部 理学療法学科の授業で、ⅠとⅡが連続して開講されます。Ⅰでは、運動器系理学療法に必要な評価の考え方と臨床的推論について、Ⅱでは運動器系理学療法で用いられる基本的な治療手技について学びます。最終的には、運動器系疾患に対する理学療法評価や得られた評価結果の統合・解釈、問題点の抽出、治療プログラムの立案、プログラムの実施に至る一連の過程を実施することができるようめざしています。

多角的に考察し、幅広く学ぶ

この授業では、単に技術を学ぶだけでなく、関節可動域制限や過可動性、軟部組織障害といった、運動器系理学療法が対象とする病態についても詳しく学び、その病態に合った治療法をどのように選択するのかについて多角的に考察し、幅広く学びます。治療項目を選択する際、その科学的根拠について理解することは当然ですが、この段階でしっかりと知識として習得することができれば、その先にある各治療手技の適応や禁忌についてもスムーズに理解することができるからです。

学生が考え、実践し、自ら治療手技を体得

1年次に学習した筋肉の構造や働きを正確に理解していれば、どの部分を重点的にストレッチすべきなのか、その答えが自然と分かるようになってはいるはず。ストレッチや関節モビライゼーションなどについての知識と技術を学んだ後、手本をただ真似るだけではなく、学生自身で「どのようにしたら筋が伸ばされるのか」を考え、実践してみることも授業の一環です。そこで、実際の授業では座学だけでなく、実際に学生同士で練習しながら運動器系理学療法の基本的な治療手技が体得できるように工夫しています。



学生の課外活動紹介



熊本県の被災地でボランティア活動に参加

兵庫医科大学



藤吉さんのコメント(抜粋)

活動当日、JR熊本駅からはレンタカーで現地に向かったのですが、益城町に入った瞬間に景色が変わり、思わず「ここは…日本の…？」と言葉を失いました。テント村に到着してからは、初めて会うボランティアスタッフの皆さんと一緒にタープの設置に汗を流しましたが、驚いたのは、そこに集まったスタッフ全員が「誰かのためになれば」という熱い思いを持って作業をしていたことです。自分以外の人に一生懸命になれる人たちと出会えたことは、私にとって初めての経験でした。

活動に参加する前までの私は自分のことだけを考えていた気がしますが、今は違います。雨が降った時でも、「テント村は大丈夫だろうか？」と自分以外のことまで考えられるようになったことは、今回ボランティア活動に参加して一番良かったことです。そして、みんなで同じ目的に向かって心一つにして取り組んだことは、将来、医師としてチーム医療を実践していく上でとても大きな経験になると思います。

医学部5年次 藤吉 恵津子

本学5年次の藤吉 恵津子さんが熊本地震の被災地を訪れ、ボランティア活動を行いました。

藤吉さんは、今年4月に熊本県で大規模な地震が発生した後、神戸で開催された被災地復興のためのチャリティイベントに参加。5月5日には、開催者とともに熊本県益城町のテント村を訪問し、チャリティイベントの募金をもとに購入した支援グッズを届けるとともに、被災者の皆さんが生活するテントにタープを設置するなど、アルピニストである野口健さんの活動の手伝いを行いました。



一緒に活動したボランティアスタッフ。一番左が藤吉さん。その右隣にはアルピニストの野口健さんの姿も。



被災者の皆さんがテントの外でも休憩できるように設置されたタープ。

※下記のWebページに、藤吉さんのコメント(全文)やその他の活動写真を掲載中です。
<http://www.hyo-med.ac.jp/news/20160720.html>

学生がみんな力で合わせて 学内イベントを開催！

兵庫医療大学

◆兵庫医療大学の課外活動にも新たなメンバーが！

平成28年4月5日に、新入生歓迎イベントがレストランとオクタホールで実施され、多くの新入生が参加しました。

このイベントは、毎年在学生が主体となって企画・運営を行っているもので、今年度も全団体がレストランで一堂に会した相談コーナー、オクタホールでのLIVE・パフォーマンスなどが行われました。

多くの新入生が課外活動に参加し、学生生活を有意義なものにしてくれることを期待したいですね。



おめでとうございます —表彰および受賞紹介—

兵庫医科大学 ベストティーチャー賞

平成28年3月24日の教授会前に、ベストティーチャー賞の表彰が行われました。各賞の受賞者は次のとおりです。



<第1学年次> 解剖学 細胞生物部門 廣田 誠司 准教授「器官・臓器の解剖Ⅳ」
 <第2学年次> 病理学 病理診断部門 山根木 康嗣 講師「細胞免疫異常と腫瘍」
 <第3学年次> 皮膚科学 伊藤 孝明 講師「皮膚系の疾患」
 <第4学年次> 病理学 病理診断部門 松田 育雄 講師「病理診断学」
 <ボリクリ部門> 泌尿器科
 <クリニック部門> 腎・透析内科
 <ブラッシュアップ部門> 外科学 呼吸器外科 松本 成司 講師
 <仲間部門> 感染症科 中嶋 一彦 講師
 <仲間部門> 内科学 消化管科 富田 寿彦 講師

兵庫医科大学ベストティーチャー賞および兵庫医療大学ベストレクチャー賞は、在学生による授業評価アンケートによって決定する賞です。

兵庫医療大学 ベストレクチャー賞



平成28年4月4日の全学教職員集會にて、平成27年度ベストレクチャー賞の表彰が行われました。受賞者は次のとおりです。

- (写真右から)
- ・リハビリテーション学部 理学療法学科 川口 浩太郎 教授「運動器系理学療法実習」
 - ・リハビリテーション学部 理学療法学科 坂口 顕 准教授「物理療法実習」
 - ・リハビリテーション学部 理学療法学科 森沢 知之 講師「内部障害理学療法Ⅱ」

平成27年度 兵庫医科大学病院インセンティブ(病院活動費)が決定

平成28年6月3日、病院における各部署の功績を称えるべく、平成27年度兵庫医科大学病院インセンティブ表彰が行われました。各部門における受賞部署は、次のとおりです。

部門	受賞部署
稼働率(在院患者数の対前年比 上位3科)	消化器内科、泌尿器科、呼吸器外科
稼働率(上位6病棟)(転出も退院として算出)	10-5病棟、ICU、NICU、EICC、10-9病棟、7西病棟
回転率(上位1病棟)	HCU
新患者(初診患者数の対前年比 上位3科)	歯科口腔外科、眼科、形成外科
手術実績(件数の対前年比 上位3科)	脳神経外科、炎症性腸疾患外科、小児外科
室料差額徴収(金額ベースの上位3科)	肝胆脾内科、下部消化管外科、上部消化管外科
手術への協力部署(目標件数を達成)	手術センター、アイセンター、麻酔科・疼痛制御科
チーム医療活動(8チーム)(活動費として年度当初に支給)	ICT、褥瘡、NST、緩和、呼吸、リエゾン、CVC、BLS・ALS
Ai協力部署	救急科、放射線技術部
特別功勞部署	臨床検査技術部、医療安全管理部、病院機能評価(11西病棟、8階西病棟、9東病棟、運営委員会)



日本医学シミュレーション学会学術集会 優秀演題賞



平成28年1月30日、東京にて開催された第11回日本医学シミュレーション学会学術集会において、村上 裕亮レジデントをはじめとする麻酔科の医局員7名が「日本医学シミュレーション学会学術集会 優秀演題賞」を受賞しました。

- 【受賞者】 村上 裕亮(レジデント)、下出 典子(講師)、植木 隆介(講師)、緒方 洪貴(レジデント)、竹中 志穂(レジデント)、二木 美由希(助教)、廣瀬 宗孝(主任教授) ※写真は受賞当時のもの
- 【受賞演題】 初期研修医のマネキンを用いた気管挿管 3日連続集中トレーニング :ビデオ喉頭鏡、McGRATH及びAirway Scopeの比較

日本病理学賞受賞

平成28年5月14日、仙台にて開催された第105回日本病理学会総会において、廣田 誠一 主任教授(病理学)が「平成28年日本病理学賞」を受賞しました。日本病理学賞は、日本病理学会が設ける賞で、病理学領域における特定の課題について優れた業績を挙げていると判断された会員に授与されるものです。

当日は、宿題報告として「Gastrointestinal stromal tumor (GIST)の病態解析と診断」に関する研究の報告を行った後、賞状と額が授与されました。



就任関連

学校法人 兵庫医科大学 理事就任挨拶



西岡 清 常務理事

常務理事を拝命しました。これまで非常勤理事を3年、非常勤監事を2年勤めさせていただきましたが、兵庫医科大学の活動について理解が不十分です。開学43年を経た兵庫医科大学が進む道は広大で、明るい未来を照らしてくれているものと信じております。現在の医療・医学を取り巻く環境は決して良好とはいえませんが、今、新教育研究棟の建設が始まり、新病院建設に向かって動き出しています。大学としてのステータスも大きく飛躍しつつあると確信しています。これまで、国立と私立の大学を交互に経験し、一般病院の設立も経験してきました。兵庫医科大学でも何かのお役に立てればと考えております。ご指導ご鞭撻をお願いします。

経歴：東京医科歯科大学医学部附属病院 病院長
全国医学部長病院長会議 副会長
日本医師会 最高優功賞 受賞 など

兵庫医科大学 主任教授就任挨拶



遺伝学 大村谷 昌樹 主任教授

平成28年5月1日付で、遺伝学講座の主任教授を拝命致しました。

私は平成7年に熊本大学を卒業し、大阪大学麻酔科で研修後、平成9年に熊本大学第二外科に入局しました。その後、平成12年より熊本大学 発生医学研究センター(山村研一教授)において、遺伝子改変マウスの作製を始め、主に肺炎、腫瘍のモデルマウス作出とその解析を行ってきました。

兵庫医科大学では、教育、研究のみならず、これまでの経験を生かし、近年、急速に普及しているゲノム編集技術CRISPR/Cas9システムを用いた遺伝子改変マウスの作製を行い、学内の研究リソースを充実させていきたいと考えています。皆様方のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



上部消化管外科学 篠原 尚 主任教授

平成28年5月16日付で上部消化管外科学の主任教授を拝命致しましたので、ご挨拶申し上げます。

私は平成元年に徳島大学を卒業し、京都大学外科に入局しました。初期研修の3年と米国留学から帰国後の8年余り兵庫県立尼崎病院(現尼崎総合医療センター)で勤務し、昨年、虎の門病院から京都大学に異動しました。今回、5年ぶりに地元阪神地域に戻り、本学で教職に就く機会を頂けたことを大変光栄に存じております。

これまで胃がん、食道がんの手術を数多く経験しながら、同領域の臨床解剖に関する研究に取り組んで参りました。今後は本学を上部消化管外科学の基幹施設とすべく尽力する所存です。ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



病原微生物学 石戸 聡 主任教授

平成28年6月1日付にて、筒井ひろ子先生の後任として病原微生物学講座の主任教授を拝命致しました。

私は昭和63年に関西医科大学を卒業し、同年神戸大学医学部第1内科に入局しました。その後、神戸大学医学部微生物学教室 助教授、ハーバード大学医学部 研究員、理化学研究所 チームリーダー、昭和薬科大学微生物学研究室 教授を務めて参りました。さまざまな領域の方々との教育・研究活動を通じて多くを学ばせていただき、日夜、微生物の持つ病原性の解明に取り組んでおります。兵庫医科大学では「微生物」の重要性・面白さを伝授し、優秀な臨床研究医の育成に貢献致したく存じます。今後ともご指導、ご鞭撻いただけますれば幸甚に存じます。

兵庫医科大学 名誉教授称号の授与

次の5名の方に名誉教授の称号が送られました。



中西憲司名誉教授



鏡子三津留名誉教授



三村治名誉教授



玉置知子名誉教授



筒井ひろ子名誉教授

兵庫医科大学 平成28年度科学研究費助成事業交付内定一覧

平成28年度科学研究費助成事業137件 総額242,390千円(うち直接経費187,010千円、間接経費55,380千円)の交付が内定されました。

なお、昨年度の交付額は142件 総額245,820千円(うち直接経費189,900千円、間接経費55,920千円)でした。

研究種目	新規採択	継続採択	交付件数
基礎研究(A)	0	0	0
基礎研究(B)	3	5	8
基礎研究(C)	28	61	89
挑戦的萌芽研究	3	6	9
研究活動スタート支援		0	0
新学術領域研究	0	1	1
若手研究(A)	0	0	0
若手研究(B)	11	14	25
奨励研究	5		5
合計	50	87	137

交付の詳細はホームページをご覧ください。
兵庫医科大学ホームページ⇒研究⇒研究助成金・補助金について⇒科学研究費助成事業
http://www.hyo-med.ac.jp/research_facilities/subsidy/funds01.html

兵庫医療大学 平成28年度科学研究費助成事業交付内定一覧

平成28年度科学研究費助成事業 32件 総額43,550千円(うち直接経費33,500千円、間接経費10,050千円)の交付が内定されました。

なお、昨年度の交付額は35件 総額54,470千円(うち直接経費41,900千円、間接経費12,570千円)でした。

研究種目	新規採択	継続採択	交付件数
基礎研究(B)	0	1	1
基礎研究(C)	6	13	19
挑戦的萌芽研究	1	1	2
若手研究(B)	5	5	10
合計	12	20	32

交付の詳細はホームページをご覧ください。
兵庫医療大学ホームページ⇒
研究支援関連⇒科学研究費補助金・学術研究助成基金助成金
<http://www.huhs.ac.jp/index.php/kenkyu-shien.html?id=570.html#list>

平成28年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業一覧

(単位:円)

研究課題(プロジェクト)名	所属部署	職名	研究代表者等	事業費	交付(配分)予定額	備考
中皮細胞の統合的研究拠点形成	内科学 呼吸器・RCU科	主任教授	中野 孝司	40,000,000	20,000,000	平成24年度～平成28年度 文部科学省
HLA半合致移植と骨髄内骨髄移植を柱とする包括的細胞療法確立を目指した研究	内科学 血液内科	主任教授	小川 啓泰	11,000,000	5,500,000	平成25年度～平成29年度 文部科学省
難治性疼痛・感覚異常に対する創薬基礎研究	解剖学 神経科学部門	学長/主任教授	野口 光一	30,000,000	15,000,000	平成26年度～平成30年度 文部科学省
外科手術後癒着形成:分子機構の解明と診断・治療技術の開発	外科学 肝臓外科	主任教授	藤元 治朗	40,000,000	20,000,000	平成26年度～平成30年度 文部科学省 大学認定研究プロジェクト
血管内治療と細胞治療による脳卒中急性期治療の研究拠点形成	脳神経外科学	主任教授	吉村 紳一	30,000,000	15,000,000	平成27年度～平成31年度 文部科学省 大学認定研究プロジェクト
計(5件)				151,000,000	75,500,000	

平成28年度環境研究総合推進費一覧

(単位:円)

研究課題(プロジェクト)名	所属部署	職名	研究代表者等	事業費	交付(配分)予定額	備考
大気環境の異なる地域におけるPM2.5及びオゾンの呼吸器系への影響に関する疫学研究	公衆衛生学	主任教授	鳥 正之	30,094,000	30,094,000	平成26年度～平成28年度 環境省
計(1件)				30,094,000	30,094,000	

平成28年度厚生労働科学研究費補助金交付内定一覧

(単位:円)

研究事業名	研究課題名	所属	職名	研究代表者	直接経費	間接経費	交付額
臨床研究等ICT基盤構築	安全な薬物治療をリアルタイムで支援する臨床診断支援システムの開発に関する研究	臨床医学	臨床教授	森本 剛	7,539,000	2,261,000	9,800,000
難治性疾患等政策	指定難病に該当する胎児・新生児骨格系疾患の現状調査と診療ガイドラインの改定に関する研究	臨床遺伝部	臨床教授	薄井 美明	11,500,000	3,450,000	14,950,000
難治性疾患等政策	指定難病を目標とした2型コラーゲン異常症の疾患概念と診断基準の確立	臨床遺伝部	臨床教授	薄井 美明	670,000	200,000	870,000
計(3件)					19,709,000	5,911,000	25,620,000

平成28年度日本医療研究開発機構委託研究開発費 交付内定一覧

(単位:円)

研究事業名	研究課題名	所属	職名	研究代表者	直接経費	間接経費	交付額
循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化	循環器疾患の新たな治療法の開発に関する研究	脳神経外科学	主任教授	吉村 紳一	2,296,000	688,800	2,984,800
難治性疾患実用化	疾患特異的iPS細胞を用いて同定したFGFR3異常症の治療薬候補スタンの治験に必要な非臨床試験と病態解明	臨床遺伝部	臨床教授	薄井 美明	12,300,000	3,690,000	15,990,000
計(2件)					14,596,000	4,378,800	18,974,800

平成28年度日本医療研究開発機構委託費の交付内定一覧

(単位:千円)

事業名	研究課題名	所属部署	研究代表者	交付額
創薬支援推進事業・創薬総合支援事業	PCA-1を分子標的とするfirst-in-classのがん治療薬 一作用メカニズムの解明とHTS assay法の構築及びリードの最適化研究	薬学部	田中 明人	16,362,696
革新的がん医療実用化研究事業	がん治療中のせん妄の発症予防を目指した多職種せん妄プログラムの開発	看護学部	田中 登美	570,000
計(2件)				16,932,696

兵庫医療大学の大学院生が研究助成金を授受!

兵庫医療大学 看護学研究科の大学院生 宮前 奈央さんが、平成28年度「日本創傷・オストミー・失禁管理学会アルケア技術・研究助成金」を授受しました。採択演題は次のとおりです。

研究者: 宮前 奈央(兵庫医療大学 看護学研究科 基礎看護学領域 基礎看護学)
採択演題: 乳がん放射線照射部位における皮膚バリア機能の経時的変化に基づくスキンケアの提案



左: 土田教授 右: 宮前奈央さん



～遊んで学んで広がる健康の絆～ 「HANSHIN健康メッセ」を開催!



先進医療を推進する学校法人兵庫医科大学(兵庫医科大学病院・兵庫医療大学)と神戸大学医学部附属病棟の医療現場や基礎研究の場で活躍中の教授陣が企画を監修。生きたiPS細胞の展示、病理医が実際に使用する顕微鏡や、カテーテル・内視鏡といった最新医療の手技を体験できるコーナーなど、普段触れることができない最新の医学を体感できます。さらに、多彩なステージイベントや夏休み自由研究コーナー、医療の職業体験のほか、無料でヘルスチェックが受けられるコーナーもあり、子どもから大人まで幅広い世代が楽しみながら医療・健康について学べるイベントです。

日時: 2016年 8月27日(土)～29日(月)

9:00～18:00 ※27日(土)のみ10:00～18:00 ※最終入場17:30

会場: ハービスホール 入場料 無料
(大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA B2F)

問い合わせ先: HANSHIN健康メッセ運営事務局
TEL: 06-6221-5931 (受付時間: 月曜～金曜 9:30～17:30 祝日除く)
e-mail: info@kenko-messe.com URL: <http://www.kenko-messe.com/>
主催: ならびて医学体験 HANSHIN健康メッセ実行委員会(学校法人兵庫医科大学(兵庫医科大学病院・兵庫医療大学)、国立大学法人神戸大学、阪神電気鉄道株式会社)

皆様からのご協力に感謝し、心より御礼申し上げます。

学校法人兵庫医科大学基金 兵医・萌えの会 状況報告

H21.7.1～H28.6.30

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	307	65,555,000	1,357	100,400,498	1,664	165,955,498
入金	307	65,555,000	1,351	100,170,498	1,658	165,725,498

寄付申込者ご芳名・法人名一覧 (50音順)

H28.4.1～ H28.6.30

〔緑樹会・後援会・その他個人〕(79名)

●ご芳名・金額記載 17名

上村 亮徳 様 10,000 円	深沢 三重 様 250,000 円
坂元 謙次 様 500,000 円	福島 道子 様 500,000 円
田中 幸雄 様 5,000 円	二神 幸子 様 20,000 円
田畑 富子 様 500,000 円	宮田 淳子 様 50,000 円
中田 明子 様 50,000 円	余吾 佐地子 様 250,000 円
永沼 不二夫 様 50,000 円	余吾 俊 様 500,000 円
中村 珠子 様 250,000 円	横山 和栄 様 50,000 円
中村 仁 様 50,000 円	横山 良子 様 10,000 円
深沢 邦秀 様 500,000 円	

●ご芳名のみ 23名

飯田 嘉代子 様	治部 和夫 様
飯田 早子 様	菅原 綾 様
上村 幹子 様	田中 節子 様
太田 圭彦 様	天王寺谷 裕子 様
大橋 鐵雄 様	西川 宏子 様
熊本 茂美 様	西川 慶郎 様
黒田 篤 様	波田 壽一 様
黒田 正子 様	藤井 揚子 様
小谷 恵子 様	脇本 利明 様
小谷 篤之 様	渡邊 猛 様
孤口 良子 様	渡邊 みち子 様
阪本 治男 様	

(匿名 39名)

〔企業等法人〕(5法人)

●ご芳名のみ 3法人

サンペビー株式会社 様
有限会社宝塚新樹園 様
阪神消毒サービス 様

(匿名 2法人)

〔役員・教職員等〕(2名)

●ご芳名のみ 1名

飯田 俊一 様

(匿名 1名)

兵庫医科大学新教育研究棟建設事業募金

～開学40周年記念事業募金～

H24.7.1～H28.6.30

区分	受配者指定寄付金		特定公益増進法人		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
申込	197	1,158,315,000	538	309,749,778	735	1,468,064,778
入金	197	1,037,395,000	536	278,206,578	733	1,315,601,578

寄付申込者ご芳名・法人名一覧 (50音順)

H28.4.1～H28.6.30

〔企業等法人〕(1法人)

●ご芳名のみ 1法人

株式会社グッドプランニング 様

〔役員・教職員等〕(1名)

(匿名 1名)

〔緑樹会・後援会・その他個人〕(3名)

(匿名 3名)

8月

6日	学校法人兵庫医科大学	認定看護師対象「手術看護分野フォローアップ研修」
6・7日	兵庫医科大学	オープンキャンパス
8日	兵庫医科大学	保健師ガイダンス(看護学部全学年対象)
8日	兵庫医科大学	公務員採用試験対策講座(全学部全学年対象)
9日	兵庫医科大学	社会人スキル対策講座(リハビリテーション学部4年生対象)
10・19日	兵庫医科大学	オープンキャンパス
17日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「痛み治療の最新情報」
20日	学校法人兵庫医科大学	薬剤師対象「フィジカルアセスメント研修」
20・21日	兵庫医科大学	オープンキャンパス
27～29日	学校法人兵庫医科大学	HANSHIN健康メッセ
28日	ささやま医療センター	納涼祭
日程未定	兵庫医科大学	グループディスカッション対策講座
日程未定	兵庫医科大学	兵庫医科大学病院・ささやま医療センター リハビリテーション科 募集説明会

9月

2日	兵庫医科大学	社会人スキルガイダンス～接遇マナー～(看護学部3年生対象)
3日	学校法人兵庫医科大学	看護師対象講習会「呼吸器肺炎の予防・治療に不可欠な口腔ケア・オーラルマネジメント」
5～9日	学校法人兵庫医科大学	チーム医療演習(兵庫医科大学・兵庫医科大学 合同演習)
8日	兵庫医科大学	市民対象講座「インターカレッジ西宮」
9日	兵庫医科大学	大学院入学試験(前期)
12～14日	学校法人兵庫医科大学	早期臨床体験実習 合同チュートリアル(1年生)
15日	兵庫医科大学	学位授与式
16日	ささやま医療センター	クリニカルバス大会
18・19日	兵庫医科大学	タバコフリー学会
21日	兵庫医科大学病院	市民健康講座「口腔から始める老化予防～禁煙も含めて～」[禁煙外来ってなあに]
24日	兵庫医科大学	大学院入学試験(薬学研究科・看護学研究科・医療科学研究科)
日程未定	ささやま医療センター	敬老会
日程未定	兵庫医科大学	看護学部 兵庫医科大学病院看護奨学金授与式

10月

1日	兵庫医科大学	第10回保護者懇談会
8日	兵庫医科大学病院	市民健康フォーラム
9・10日	兵庫医科大学	第9回海鳥祭(大学祭)
9日	兵庫医科大学	ホームカミングデイ・同窓会
18日	兵庫医科大学	篤志解剖体販賣祭
日程未定	兵庫医科大学	仕事研究セミナー(作業療法学科対象)

懲戒処分について

兵庫医科大学職員が就業規則第25条(服務規律)に違反したので懲戒処分を行った。(平成28年7月)

法人ホームページ

「メディア掲載・出演情報ページ」をリニューアル!!

本法人の取り組みや教職員に対する取材、報道機関への出演・掲載情報を公開するページをリニューアルしました。ぜひ下記URLへアクセスし、ご覧ください。

■メディア掲載・出演情報

<http://www.corp.hyo-med.ac.jp/public.html>





ダイワハウスの分譲マンション
新・発・表

OKUZA

御所の北、駅前の奥座敷



予告広告

本広告を行い取りを開始するまでは、契約又は予約の申込は一切応じられません。また、申込の順位の確保に関する措置は講じられません。予めご了承ください。販売開始予定時期/平成28年9月上旬

烏丸通の東、古都の静謐を守る地に新発表。「プレミスト京都 烏丸鞍馬口」資料請求受付中

ゆとり広がるランドスケープ 敷地面積 3,600㎡超	採光に配慮した住まい 南向き住戸45戸 ※総戸数75戸中45戸	さまざまな住まいをご用意 住居専有面積 68㎡台～112㎡台	庭園を眺められる京の空間 オーナーズ ラウンジ(集会所)
---	---------------------------------------	---	------------------------------------

地下鉄烏丸線
「鞍馬口」駅 徒歩**2分**
(約160m)



■予告物件概要 ●名称/プレミスト京都 烏丸鞍馬口 ●所在地(地番)/京都市上京区上御堂烏丸通通称馬口下上御堂町437番、京都市上京区烏丸通鞍馬口下入上御堂町451-1、京都市北区鞍馬口通室町東入上御堂上江利250番 ●交通/京都市地下鉄烏丸線「鞍馬口」駅徒歩2分 ●周辺施設/第1種住居地域、第2種中高層住居専用地域、近隣商業地域 ●敷地面積/3676.28㎡ ●構造・階数/鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上5階建 ●総戸数/75戸(別途管理事務室1戸、オーナーズラウンジ(集会所)1戸) ●住居専有面積/68.72㎡～112.72㎡(表示面積は建物の面積です。登記簿面積はこれより少なくなります。) ●バルコニー面積/11.52㎡～22.19㎡ ●テラス面積/21.44㎡～50.03㎡ ●カーポート面積/41.77㎡(月別利用料未定) ●アルコブ面積/119㎡～402㎡ ●今回販売戸数/未定 ●建築確認番号/第816000820号(平成28年1月30日) ●駐車場/30台(内1台未客用駐車場、1台サービス用駐車場)(月別未定) ●自転車庫/113台(平面12台、スタッドラック式101台)(月別未定) ●エレベーター/10台(月別未定) ●管理形態/入居後、管理組合を設立していただき、組合と大和ライフネット株式会社との間で管理委託契約を締結していただきます。 ●工事完了予定/平成28年8月上旬 ●入居予定/平成28年9月下旬 ●施工/株式会社浅野組 ●事業主(売主)/大和ハウス工業株式会社 本店マンション事業部 ●予定販売価格(税込)/未定 ●予定最安販売価格(税込)/未定 ●管理費(月額)/未定 ●修繕積立金(月額)/未定 ●管理準備金(一括)/未定 ●修繕積立金(一括)/未定 ●販売開始予定時期/平成28年9月上旬 ●広告作成年月日/平成28年6月10日 ●本予告広告をする時点において、すべての予定販売戸数を一括して販売するか又は数期に分けて販売するかは確定していません。当該予告広告以降に行う本予告において、販売戸数をお知らせいたします。なお販売戸数が未定のため専有面積及びバルコニー面積等は今後供給予定の全住戸についてのものです。※当物件の本予告につきましては、物件ホームページ(<http://daiwahouse.jp/karasumaguchi/>)にて、平成28年9月上旬に掲載予定です。予めご確認ください。

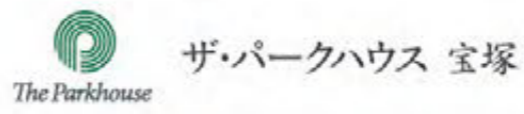
※個人情報の取り扱いについて(大和ハウス工業株式会社)/弊社は、個人情報保護法を遵守し、弊社または弊社グループ企業が行う次の事項【※】に関するご案内、要約の提供、発行、アフターサービスの実施、お客さまへの連絡・通信、新しい商品・サービスの開発、およびお客さまに有益と思われる情報の提供などのために、お客さまの個人情報を活用させていただきます。【※】住宅、リフォーム、集合住宅、マンション、商業店舗開発、賃貸、不動産分譲、不動産仲介、環境、エネルギー、損害保険代理店、ホテル、インテリシアなどの各事業。詳細につきましてはホームページよりご確認ください。<http://www.daiwahouse.co.jp/info/privacy.html>

※掲載の空撮写真は平成27年10月に撮影したものでCG加工を施したもので、実際とは多少異なる場合があります。<各施設の距離/鞍馬口駅(約160m)・烏丸通(約100m)・上御堂神社(約200m)・相国寺(約550m)・京都御苑(約1,230m)・賀茂川(約490m)・下鴨神社(約1,040m)・同志社大学(約750m)> ※掲載の地図は概略図のため、省略している道路、施設等があります。

【事業主(売主)】**大和ハウス工業株式会社** 本店マンション事業部
〒530-8241 大阪府北区梅田三丁目3番5号 TEL.06-6342-1287 FAX.06-6342-1783
※当該物件の建設免許番号:国土交通大臣(14)第245号 建設業許可番号:国土交通大臣許可(特-27)第5279号
【一社】大阪府宅地建物取引業協会会員【一社】不動産協会会員【一社】近畿地区不動産公正取引協議会加盟

お問い合わせは
「プレミスト」京都 烏丸鞍馬口 販売準備室
0120-655-075
営業時間/AM10:00～PM6:00(火・水曜日定休)
※火・水曜日が祝日の際は営業してまいります。

公式サイトはこちらから
ダイワ 鞍馬口



憧憬の河畔邸宅。 ここに、宝塚がある。

宝塚河畔の開放感あふれる立地に、南向き中心・総164邸誕生。 「ザ・パークハウス 宝塚」事前案内会開催中 [完全予約制]

■物件全体概要 ●名称/ザ・パークハウス 宝塚 ●所在地(地番)/兵庫県宝塚市赤町二丁目61番1の1 ●交通/阪急宝塚線・今津線「宝塚」駅(駅舎)より徒歩9分、JR宝塚線「宝塚」駅(駅舎)より徒歩7分 ●総戸数/164戸 ●専有面積/敷地面積/3,082.83㎡(売主所有面積) ●延床面積/1,334.53㎡ ●延床面積/14,307.14㎡ ●構造・階数/鉄筋コンクリート造 地上15階 地下1階建 ●指定地域/商業地域 ●建築確認番号/第B1515-1040385号(平成28年2月25日) ●新築設備/総戸数に対して88台(専有)・共用1台 ●自転車庫/総戸数に対して308台 ●バイク庫/総戸数に対して4台 ●エレベーター/総戸数に対して12台 ●分譲後の敷地の権利形態/専有面積割合による所有権の共有 ●管理形態/管理組合設立後、三栄地所コミュニティ株式会社(管理委託) ●建物完成/平成30年1月中旬予定 ●お引渡し/平成30年3月中旬予定 ●売主/最先鋭(代理)/三栄地所レジデンス株式会社 関西支店 〒530-0015 大阪府北区天満橋一丁目18番30号 GAF999-15階(国)交通大臣免許(14)第438号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 ●売主/三栄倉庫株式会社 神戸支店 〒650-8691 神戸市中央区東川崎町一丁目7番4号 ハーバーランドデザインコンプレックス(国)交通大臣免許(13)第591号、(一社)不動産協会会員、(公社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 ●販売現場(代理)/有償会社プレス・ワン 〒531-0072 大阪府北区香崎5丁目2番18号(大阪府知事免許(3)第49647号、(一社)大阪府宅地建物取引業協会会員、(公社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟) ●設計・管理/日建ハウジングシステムフジ設計共同体制 ●施工/株式会社フジタ 大阪支店 ●予定販売戸数 ●販売戸数/未定 ●間取り/2LDK～4LDK ●専有面積/60.47㎡～90.11㎡ ●バルコニー面積/9.65㎡～31.89㎡ ●販売価格/未定 ●上記概要は、供給予定の全住戸(164戸)の内容を表示しています。販売戸を一括して販売するか又は数期に分けて販売するかは確定していません。確定情報(本広告)は下記ホームページにて公開いたします。※掲載の地図・施設データは、平成28年4月の調査に基づきます。地図は略図につき、省略されている道路や建物等があります。

レジデンスギャラリーには、駐車場に余裕が少ないうえに競争率が上がります。その際は、ギャラリー内製の「三井のパーク」までお問い合わせください。競争率が高くなるにつれて、ご希望の駐車スペースが確保できなくなります。同一駐車場のため、競争率が高くなります。予めご了承ください。

レジデンスギャラリー周辺には、カーナビに「兵庫県宝塚市南口一丁目9」と入力

【予告広告】 本広告を行い、取りを開始するまでは、契約または予約の申込、並びに申込順位の確保には応じられません。予めご了承ください。(販売開始時期/平成28年8月下旬予定)

先主:販売現場(代理) 三栄地所レジデンス 先主: 三栄倉庫

「ザ・パークハウス 宝塚」レジデンスギャラリー
0120-320-025
営業時間/20:00～18:00 定休日/水・木曜日(祝日を除く)
※8月10日～8月18日は夏季休業とさせていただきます。

ザ・パークハウス 宝塚 検索
www.mccrumai.com/tph-takarazuka/

学校法人兵庫医科大学

建学の精神
社会の福祉への奉仕
人間への深い愛
人間への幅の広い科学的理解



兵庫医科大学



兵庫医科大学病院

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1番1号
TEL:0798-45-6111(代)
<http://www.hyo-med.ac.jp/> (大学)
<http://www.hosp.hyo-med.ac.jp/> (病院)
<http://www.corp.hyo-med.ac.jp/> (法人)



兵庫医療大学

〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島1丁目3番6
TEL:078-304-3000(代)
<http://www.huhs.ac.jp/>



兵庫医科大学

ささやま医療センター

〒669-2321 兵庫県篠山市黒岡5番地
TEL:079-552-1181(代)
<http://www.sasayama.hyo-med.ac.jp/>

学校法人兵庫医科大学広報

発行月/2016年7月号・VOL.235

発行日/2016年7月25日

発行/学校法人兵庫医科大学 経営企画室 広報課